# 第2回 南風原町まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会 議事要旨

## 1 開催日時

令和5年2月9日(木)10:00~12:00

# 2 開催場所

南風原町役場 3階庁議室

# 3 出席者

項目		名前	活動、所属等
審議会		喜久里 忍	町民公募
委員	住民	宮城 俊大	町民公募
		新垣 夏美	町民公募
	産業界	仲里 誠	沖縄県農業協同組合南風原支店長
		大城 恵美	株式会社近代美術代表取締役社長
	教育機関	島袋 隆志	沖縄大学経法商学部経法商学科教授
	金融機関	金城 守	株式会社琉球銀行南風原支店長
		長嶺 初	株式会社沖縄銀行南風原支店長
	労働団体	東江 聡	イオン琉球労働組合中央執行副委員長
欠席者		金城 宏孝	南風原町商工会長
担当部長		宮平	総務部長
		知念	民生部長
		金城	経済建設部長
		与那嶺	教育部長
事務局		企画財政課	
委託業者		株式会社 エコパル舎	

#### 4 次第

- 1. 開会
- 2. 議事
- (1) 第1回審議会の議事要旨・意見と対応
- (2) 南風原町人口ビジョン(改訂版)及び南風原町デジタル田園都市国家構想の実現に向けた第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略について
- (3) まとめ、答申(案) について
- 3. その他
- 4. 閉会

#### 5 会議資料

- 資料-6 第2回 審議会 次第
- 資料 7 第1回 審議会議事要旨・意見と対応
- 資料 8 第2回審議会に向けた審議委員事前質問対応表
- 資料-9 答申及び意見書(案)

#### 6 議事内容

## 1. 開会

#### 2. 議事

- (1)第1回審議会の議事要旨・意見と対応
- (2) 南風原町人口ビジョン(改訂版)及び南風原町デジタル田園都市国家構想の実現に向けた第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略について
  - ○事務局より、資料-7、8について説明があった。
- 会長)資料-7の議事内容、資料-8の事前意見についてご質問・ご意見等あればお願いしたい。
- 委員)資料-8のNo1の遊具整備等について、before、afterの状況を鑑みて今後の公園整備を検討いただきたい。カメラの設置とAI(人工知能)の活用で、遊具を入れる前と後での変化が数値化しやすくなる。数値を用いて検証できれば、議会や町民から施設の効果について意見があった場合にも回答がしやすいのではと思う。

また、国のデジタル化が進んでいるようなので南風原町も参考にしていただきたい。

市町村のメールについて、セキュリティレベルが一気に上がった。その結果、行政の職員の方々がこれまでどおりの方法でメールの添付ファイルが開けなくなり、業務に支障が出ていることを聞いた。業務の簡略化や人的資本を最小化するためにデジタル化を進めることは大賛成だが、デジタル化を進めたことによって新たに職員の業務に支障がでることは避けたい。セキュリティと業務効率をバランスよく運営していただき、有事においても問題無く動けるようなシステムにしていただけると良いと思う。

会長)民間企業の立場からはどうか。

- 委員) 印鑑のデジタル化など決裁方法も変わってきた。また、オフィスのフリーアドレス制やリモート会議など、スピード感ある営業に変えていこうとしているところである。導入には難易度もあるため、自治体において取り組みやすいところから導入していただければと思う。
- 委員)町民の皆さんにデジタル化を推進・周知する前に、行政サービスがデジタル化を進めていただかないとなかなかデジタル化が浸透していかないと思う。民間事業者からのアドバイスも頂きながら進めていただきたい。
- 総務部長)南風原町の DX については令和 5 年 4 月 1 日から子育てや福祉関係の一部手続きでオンライン申請を予定しており、組織体制を強化し今後も DX を推進する予定であります。また、マイナンバーカード交付申請でもらえるマイナポイントについては、自分で手続きができない高齢者等を対象に窓口で相談・説明できる体制を整えていきます。 DX の推進により人的資源を更なる行政サービス向上につなげていきたいと考えています。
- 委員)青少年健全に関する講座は小学校で年に1回程度しかないと聞いた。今は、ネットで携帯電話のパスワードを簡単に外す方法を調べて、他人のスマホを悪質に利用する事案等も出てきている。 南風原町は子どもが多い自治体なので、情報リテラシーを上げる機会の頻度を増やしていただければと思う。

ITリテラシーの啓発サービスを民間会社に提案すれば、協力してくれるのではと思う。

先ほどの遊具設置の効果検証について、なるべくお金をかけない方法で言えば、歩数計が利用できる。南風原町全域を対象とするとお金がかかるが、テストマーケティングの考え方から、パークゴルフ場を対象に歩数計を配布した方の歩数が増えたかどうかを検証し、医療費の増減と紐づけて、関連性を検証するなどできるのではと思う。

- 委員)公共事業等を受注している民間会社もデジタルと社会課題解決を掛け合わせて何かできないか ということで取り組みが増えてきている。将来、交通インフラのひとつとしてシェアサイクルなど進められれば 交通空白地帯解決策のひとつとなるのではないか。
- 経済建設部長)シェアサイクルについて。南風原町交通基本計画を策定しました。交通弱者について も調査しているところで、交通弱者の人数は把握できていないが、面積で見ると交通カバー率は 37.3%となっています。また現在、南風原町総合交通戦略を策定中であり、短期、中期、長期のフェーズごとに導入する施策について議論しているところです。シェアサイクル制度についても検討しています。
- 会長)中小企業であっても、地域への貢献活動は大きなテーマとなっているかと思う。
- 委員)南風原町の学校はキャリア教育において、地域のボランティアの方々の活動が素晴らしい。女性経営者のメンバーも、地域の学校に貢献できたらいいね、という話が出る。南風原町はキャリア教育を先進的に取り入れている。キャリア教育ボランティアの方々は、子ども達から「将来なりたい職業の方に会いたい!」という話があれば、漫画家や CA など、どんな職業でも必死に探してきて子ども達へつなごうと活動されている。南風原町のキャリア教育は、学校と民間と地域との連携が取れている好事例であると思う。
- 教育部長)本町はキャリア教育に力を入れており、今後も継続していきます。

- 委員)キャリア教育について。銀行においても、地域貢献という観点から業務の一環としてキャリア教育を行っている。DX の取組については、行政サービスのオンライン申請が進むと利便性が高まり、南風原町の魅力が上がるのではと思う。銀行においても、以前は待ち時間が長い状況であったが、近年アプリだけで解決できるようにしたところ、多くの利用者から評価いただいている。銀行内部の事務においてもデジタル化を進め、紙をなるべく廃止し、遠隔会議も進んでいる。トップが意思決定することが重要。役場内での DX の状況をお聞かせいただきたい。
- 総務部長)役場内部の事務についても、予算編成で紙を印刷せず画面で見て会議をするなどデジタル 化を進めています。今後さらに DX を進めていきます。内部の業務を効率化することで、人的資源を住 民サービスの向上につなげていきたいと思っています。また、DX 推進班を立ち上げ、その班が中心となって内部のあらゆる業務を効率化できるよう進めていきます。
- 委員)コミュニティバスやシェアサイクルについて。高校生の子どもがいるが、高校生の交通手段がなかなか無いのが悩みである。高齢者の方々の交通手段だけでなく、高校生などにも配慮いただけるといい。 新川バスターミナルまでの道のりをどうにか解消できないか。
- 経済建設部長)交通施策について取り組んでいますが、全部となると大きな事業となるため、短期、中期、長期の施策について優先順位を決めて議論しているところです。
- 委員)銀行での DX について。3年くらい前から銀行窓口の受付を簡素化している。申込書もいらないようにして、印鑑の変更など相談内容のボタンを押してキャッシュカードを入れると、どの方が印鑑を変更するかが瞬時に分かるようになった。また、暗証番号を入力すれば変更ができるよう、効率化が図られている。システム変更については、導入に際し研修も含め半年以上はかかったが、慣れれば非常に効率的であるため、南風原町の DX もぜひ頑張っていただきたい。
- 総務部長)たくさんのご意見いただきありがとうございます。 事例を参考にさせていただき、DX に取り組んで参ります。
- 委員) ワークライフバランスについて、私の仕事で給料の支払に伴う様々な書類を作成している。その中に市町村に提出している書類があるが、ある市町村では、提出書類に「職員の負担を軽減する為、提出期限を2週間早めに設定している」ということが添えられており、事務改善に取り組んでいると感じた。

子育てについては、子どもの居場所づくりが重要と考えている。雨の日の居場所として、児童館は日曜日お休みのため、雨の日の居場所に苦労している。子どもの居場所として、公園以外にもあってもいいなと感じている。

静岡県島田市の子ども館は、支援員が配置され、親に対してはスマホを見るの禁止という細かいルールがあり、きちんと子どものことを考えられている場所だと感じた。子ども館の1階にはスーパーがあり、2階の室内で遊ぶことができる。先進事例は様々あると思うが、子どもの居場所づくりにも力を入れていただきたい。

民生部長)子どもの貧困解決としての居場所だけではなく、すべての子どもが利用できる居場所づくりを 進めていく方針です。児童館の目的として、現在は放課後の居場所を提供する場という立ち位置で 運営していますが、児童館の土日利用など利用時間の拡大について検討していきたいと考えています。 事務局)資料-4 P51に「④子どもの貧困、社会的孤立の防止に向けた支援体制の構築事業」を掲 げています。新たな活用の検討ということで、社協や県の機関との連携、NPO 等の活用を掲げているため、事業推進のなかで対応できればと考えています。

- 委員)資料-4 P57 について。DX を進めることで何を達成させるかが重要と思う。地域の課題解決のためにデジタル化を進めると認識している。例えば、人材を削るためにやるのか、DX を進めることで今までに無かったサービスを生み出すのか、DX を進めることでどのような社会を実現したいのか、イメージを描けたらいい。
- 会長) 働きやすさなど、いろいろな要素があるかと思う。町内で働く人の立場として、こんな南風原町になってほしいという意見があればぜひお願いしたい。
- 委員)共働きで子どもを預けたいが受け入れるところが無いなどの問題がある。企業の施設も活用できると良い。
- 会長)先ほどの静岡の子ども館のように、1階はスーパーなど人が集まるところに子どもの居場所や預け場所があるというのはいい事例。委員の話のなかで、計画書へ反映できることや、各事業実施段階において取り入れられること等、参考にしていただければと思う。
- 委員)シェアサイクルについて。シェアサイクルは反対ではないが、沖縄と県外では状況が違っており、自転車にとってはマイナス要因が多い。県外の事例を沖縄で実施したら失敗する場合もある。また、シェアサイクルを導入しても住民はあまり利用しないのではないか。イベント等において有料で受益者負担で行っていくなどが考えられる。環境的要因を踏まえた上で、無電柱化、緑化で日陰を増やす等まで考えて、課題解決策も含めてシェアサイクルを導入してはと思う。

沖縄の人は日焼けを非常に気にされる。社会システムを考える上で様々な方の声をもっと反映できるといいと思う。

子育て世帯の送迎問題は、非常に大きい。他市町村で女性会が活動停止したことがあり、その理由として、学校部活用のお弁当作りや送迎だけで毎日3時間拘束されるため女性会どころではないということであった。オンデマンドバスなど、広域の政策で子どもの送迎を解決できたらいい。新たに作ると手間もお金もかかるため、既存のタクシーの相乗りを利用するなどしてはいかがか。

子どもの居場所について。フリーの体育指導員やインストラクターからよく聞く話では、サービスをしたくても施設が無く、公共施設の利用条件が厳しく利用できないケースが多いとのことであった。子どもの居場所づくりと体育指導員をかけあわせて、マッチングできるのではないかと思う。

- 経済建設部長)交通計画にはバス協会、タクシー協会にも委員になっていただき議論しているところであり、既存タクシーの利活用も話も出ています。
- 民生部長)交通空白地帯について。一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯に対してタクシーチケットを交付する取組がはじまっています。

#### (3) まとめ、答申(案) について

- ○会長より、資料-9 について説明があった。
- 会長)答申(案)の内容について、ご意見等あればお願いしたい。
- 委員) 南風原町職員の働き方改革など、事務処理負担が無くなるような、文言を追加してはいかがか。 総務部長) 1. の文章に「審議の過程で出された意見に十分配慮し」という文言があり、この中に含ま

れていると考えています。

会長)答申・意見書(案)について、資料-9の提案文でよろしいか。 委員一同)資料-9の提案文で異議なし。

## 3. その他

○赤嶺町長に対し、島袋会長より「南風原町人口ビジョン(改訂版)及び南風原町デジタル田園 都市国家構想の実現に向けた第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について」答申された。

## 4. 閉会

以上





# 「南風原町人口ビジョン(改訂版)及び南風原町デジタル田園都市国家構想の実現に向けた第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)」意見と対応

〈会議の意見と対応〉 ※キーワードごとに意見を整理したため、発言時と順番が前後している意見がある。

No.	ページ・ キーワード	意見	対応
1	P34、56	遊具整備等について、before、after	頂いた意見を参考に、関係部局、自治
	公園、	の状況を鑑みて施設活用を検討いただ	会や関係団体と調整を行いながら、今
	スポーツ振	きたい。人工知能を使うと、遊具を入れ	後も町民ニーズを把握し、充実した施設
	興	る前と後での変化が数値化しやすくなる。	整備及びスポーツ振興を進めていきま
		なるべくお金をかけない方法で言えば、	す。
		歩数計が利用できる。パークゴルフ場を対象に失数が増えたからあれた検証し	
		対象に歩数が増えたかどうかを検証し、医療費の増減と紐づけて、関連性を検	
2	P51	証するなどできるのではと思う。 児童館は日曜日休みのため、雨の日の	子どもの貧困解決としての居場所だけ
	子どもの居	子どもの居場所に苦労している。那覇市	すともの真函解決としての店場がため     ではなく、すべての子どもが利用できる居
	場所	では、小学生にジャズを無料で教えてい	しはなく、9ハしのサビもが利用しさる店     場所づくりを進めていく方針です。児童館
	物川	るところがある。子どもの居場所として、公	場所している進めていてカゴです。 児童語     の目的として、現在は放課後の居場所を
		園以外にも、こういった活動があってもい	提供する場という立ち位置で運営されて
		いなと感じている。	ルますが、児童館の土日利用など利用
		静岡県島田市の子ども館は、大変安	時間の拡大について検討していきたいと
		価で、支援員が配置され、きちんと子ども	考えています。
		のことを考えられている場所だと感じた。	「④子どもの貧困、社会的孤立の防止
		子ども館の1階にはスーパーがあり、2階	に向けた支援体制の構築事業」では、新
		の室内で遊ぶことができる。先進事例は	たな活用の検討ということで、社協や県の
		様々あると思うが、子どもの居場所づくり	機関との連携、NPO 等の活用を掲げて
		にも力を入れていただきたい。	いるため、事業推進のなかで対応できれ
3		子どもの居場所について。フリーの体育	ばと考えています。
		指導員やインストラクターからよく聞く話で	
		は、サービスをしたくても箱が無く、公共施	
		設の利用条件が厳しく利用できないケー	
		スが多いとのことであった。子どもの居場所	
		づくりと体育指導員をかけあわせて、マッチ	
		ングできるのではないかと思う。	
4	P54~55	交通インフラのひとつとしてシェアサイクル	シェアサイクルについて。南風原町交通
	公共交	など進められれば交通空白地帯解決策	基本計画を策定しました。交通弱者につ
	通、シェア	のひとつとなるのではないか。	いても調査しているところで、交通弱者の
5	サイクル	シェアサイクルは反対ではないが、沖縄と	人数は把握できていないが、面積で見る
		内地では状況が違っており、自転車にとっ	と交通カバー率は 37.3%となっていま
		てはマイナス要因が多い。イベント等にお	す。また現在、南風原町総合交通戦略
		いて有料の受益者負担で行っていくこと	を策定中であり、短期、中期、長期のフ
		が考えられる。	ェーズごとに導入する施策について議論し
		環境的要因を踏まえた上で、無電柱	ているところで、シェアサイクル制度につい
		化、緑化で日陰を増やす等まで考えて、	ても検討しています。
		課題解決策も含めてシェアサイクルを導	
		入してはと思う。	

	1		
6		高校生の子どもがいるが、高校生の足	南風原町だけではなく、県や近隣町村
		がなかなか無いのが悩みである。高齢者	も含めて交通施策についても取り組んで
		の方々の足だけでなく、高校生などにも	いる。全部となると大きな事業となるた
		配慮いただけるといい。新川バスターミナ	め、短期、中期、長期の施策について優
		ルまでの道のりをどうにか解消できないか。	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -
7		オンデマンドバスなど、広域の政策で子ど	交通計画にはバス協会、タクシー協会
		もの送迎を解決できたらいい。新たに作る	にも委員になっていただき議論していると
		と手間もお金もかかるため、既存のタクシ	ころであり、既存タクシーの利活用も話が
		一の相乗りを利用するなどしてはいかが	出ているところです。
		か。	交通空白地帯について、一人暮らしの
			高齢者や高齢者のみの世帯に対してタク
			シーチケットを交付する取組も始まってい
			ます。
8	P57	町民の皆さんにデジタル化を推進・周知	南風原町の DX については令和 5 年 4
	自治体	する前に、行政サービスがデジタル化を進	月1日からオンライン手続き申請ができる
	DX	めていただかないとなかなかデジタルが浸	システムを随時導入していく予定であり、
		透していかないと思う。民間事業者からの	   今後は DX 推進体制を強化する予定で
		アドバイスも頂きながら進めていただきた	す。マイナンバーカード申請時のマイナポイ
		い。	ントについては、高齢者等を対象に窓口
9	-	沖縄県のメールアドレスが「lg.jp」に変	で相談・説明できる体制を整えています。
		わってセキュリティレベルが上がった結果、	DX推進により削減された人的資源を
		行政の職員の方々が添付ファイルを開け	更なる行政サービス向上につなげていき
		ないなど業務に支障が出ている。	たいと考えています。
		セキュリティと業務効率とを見てバランス	
		よく運営していただき、有事においても問	
		題無く動けるようなシステムにしていただけ	
		ると良いと思う。	
10		行政サービスのオンライン申請が進むと	役場内部の事務についても、今後さら
		利便性が高まり、南風原町の魅力が上	に DX を進めていきます。内部の業務を
		がるのではと思う。銀行内部の事務にお	→ 効率化することで、人的資源が削減され
		いてもデジタル化を進め、紙をなるべく廃	るので、それを住民サービス向上につなげ
		上し、遠隔会議も進んでいる。	ていきたいと思っています。
11	1	銀行の窓口システムも申込書が要らな	また、DX 推進班を立ち上げ、その班が
++		戦11のボロンスナムも中心音が安りな   い受付など、簡素化してきている。	中心となって内部のあらゆる業務を効率
		システム変更については、導入に際し研	化できるよう進めていきます。 
		修も含め半年以上と時間がかかるが、慣	
		れれば非常に効率的であるため、南風	
		原町の DX もぜひ頑張っていただきたい。	
12		DX を進めることで何を達成させるかが	
		重要と思う。地域の課題解決のためにデ	
		ジタル化を進めると認識している。例え	
		ば、人材を削るためにやるのか、DX を進	
		めることで今までに無かったサービスを生み	
		出すのか、DX を進めることでどのような社	
		会を実現したいのか、イメージを描けたら	
		といい。	
		V 'V '0	

13		子ども達の情報リテラシーを上げる機会	青少年健全育成の観点からも、引き続
		の頻度を増やしていただければと思う。	き小中学校での情報リテラシーに関する
		IT リテラシー啓発サービスを民間会社と	講座や定期的な啓発を行っていきます。
		協力して行う方法もある。	
14	ワークライフ	浦添市では、提出書類に「職員の負担	頂いた意見を参考に、令和5年度から
	バランス、	を軽減する為、提出期限を2週間早め	機構改革(組織再編・事務分掌の見
	労働環境	に設定している」ということが添えられてお	直し等)により、行政サービスの向上及
	改善	り、浦添市は進んでいるなと感じた。	び職員の事務負担改善に努めていきま
15		総務省では、雇止めがあった職員も福	す。
		利厚生が良くなり、新卒の職員より、会	
		計年度任用職員の職員の収入が増えて	
		いるということが起こっている。会計年度	
		任用職員は責任が無いため、正職員の	
		モチベーションが下がらないように、人的な	
		余力はぜひ考えていただいて人事を行っ	
		ていただきたい。	

## 〈委員事前意見と対応〉

No.	ページ	意見	対応
1	P34	町民アンケートにおいて「公園や緑地の	子どもの運動機会及びそのインフラ整備に
	3 行	保全・充実」が挙げられている。	ついてのご質問ですが、幼い頃に体を動かし
		南風原町民は、交通アクセスのよい立	た経験は運動能力や知的発達にも効果が
		地で暮らしているが、人口に対する県内	あると言われていています。南風原町は、自
		市民マラソンの参加率が低く、大人のスポ	治会の公園や都市公園の遊具が充実して
		ーツ体験の低さが推測される。	おり、幼児期の頃から遊びを通して運動が出
		大人の運動習慣が低いと、その子供が	来る環境が整っていると考えています。
		成人後に同じ傾向となり、生活習慣病の	また、幼稚園では運動指導員を派遣して
		住民増で自治体側の医療費負担増が	「体育遊び」を実施し、運動の楽しさ、鉄棒
		懸念される。	や跳び箱を習得し自己肯定感を育てていま
		沖縄県内の年代別20代の市民マラ	す。体育の日は「自分の体力を知り運動を
		ソン参加率は全国一で20%を超えて	始めるきっかけになれば」と、体力テストを実
		おり、NAHA マラソンは3割弱が20代	施しています。1月の第2日曜日に南風原
		が占めている(本土は10%台)これ	町新春マラソンで、約300名あまりの町民が
		は、制限時間のゆるい市民マラソンが多	参加しています。
		く、幼少時から親子で参加する機会提供	また、施設整備においては、関係部局、
		があったからと言われている。公園や緑地	自治会や関係団体と調整を行っております。
		の活用は、遊具設置に偏る傾向がある	現在整備中の津嘉山公園においては、地
		が、南風原町に定住し、運動継続率を	元と調整を行い、パークゴルフ場や多目的広
		高める・景観・治安の向上をはかるなら、	場を整備中です。
		子どもが運動する機会を増やす、運動し	今後も町民ニーズを把握し、充実した施
		たくなるインフラ整備は必要と考えるが、	設整備及びスポーツ振興を進めてまいりま
		今後どのように考えているか。	す。
2	P52	国が公募している田園都市国家構想推	デジタル田園都市国家構想交付金は、
	14 行	進交付金の活用についてはどのような運	既存の3つの交付金(①地方創生推進
	$\sim$	用を検討または実施計画を予定している	交付金、②地方創生拠点整備交付金、③
	20 行	か。	デジタル田園都市国家構想推進交付金)
	•		を一本化し、新たに創設された交付金となり

	資料 3		ます。
	P14		デジタル田園都市国家構想交付金の活
			用については国からの情報に注視し、先進
			自治体も参考に各施策の実施において検
			討していきます。
			また、令和5年度新規事業として、地方創
			生汚水処理施設整備事業交付金で下水
			道事業を行う予定ですが、こちらも次年度か
			らデジタル田園都市国家構想交付金に移
			行される予定となっております。
3	P55	基本目標2(2)生きる力を育む教	システム導入時の IT 活用リテラシーについ
	23 行	育課環境の充実②について質問する。	て、職員へのシステム操作研修や操作マニュ
		IT 化導入のシステム利用や開発費に	アルの提出を仕様書に反映させております。
		予算をかけるが、IT 活用のリテラシー	また、町立小中学校においても、ICT 機
		(知識や能力を活用する力)まで IT 事	器の基本的な操作研修を導入業者が行え
		業者に対して導入時に仕様書にどの程	るよう仕様書に反映させております。
		度反映させているか。	さらに ICT 支援員を配置し、学校で有効
		これは IT 難民の高齢者にも言える事	に活用できるよう先生方や子ども達をサポー
		だが、使い方や活用方法まで教育してい	トしております。
		かないと、デジタル化は進まないと考えてい	また、総務省デジタル活用支援推進事業
		るが、今後どのような取り組みを考えてい	で携帯ショップによるスマホ講座等のデジタル
		るか。住民が「自分ごと」として協働の精	デバイド対策を参考に、公民館講座や自治
		神でデジタル化を納得して行動変容を促	公民館出前講座において携帯キャリアショッ
		す取り組みを考えているか。	プからの講師派遣等の取り組みを検討して
			おります。
4	P55	「公共交通の整備検討事業」について、	交通弱者の割合については把握しておりま
	24 行	「高齢者や免許返納などによる交通弱者	せんが、国立社会保障・人口問題研究所
		の増加が想定され・・・」とありますが、交	の推計によると本町の高齢化率は令和2年
		通弱者の人数または高齢者のうち、交通	時点、20.0%から、令和 22 年までに
		   弱者の割合がどのくらいか分かるか。また、	25.1%に推移し、町民の4分の1が高齢
		   どの程度増加を考えているか。	者となることが推計されます。
			しかし、公共交通カバー率は町全域で
			37.3%と低く、今後、公共交通のカバー率
			を高め、移動し易い交通環境を整えていく
			方針です。
5	全体	「公共交通の整備検討事業」につい	支線公共交通の事例として、他市町村
		て、「支線公共交通システムの導入の検	ではコミュニティバス、デマンド交通等が導入
		討を行い、公共交通が利用しやすい環	されています。
		境整備を図ります。」とありますが、支線	南風原町交通基本計画の基本方針で
		公共交通システムの事例はあるか。どこま	は、将来公共交通ネットワークとして、交通
		での要望に応える予定でしょうか。(例え	お節点を結ぶ支線公共交通の方針を示し
		ば、「家の前まで」「近くの道路まで」「スー	ています。今後、新しい公共交通のシステム
		パーや病院など大きなポイントだけ」などの	導入の検討については、国、県を含め周辺
		ように要望の範囲はどうか)	市町の動向や本町の規模、将来需要等を
		のンに女主の共団はのこうが!	付めの動向で本町の残侯、行不而安守で   考慮し慎重に検討していく方針です。
L			~思り民生に伏引してバカシにり。

6

会議での資料の読み合わせする時間は、デジタル化の視点で鑑みると省略してよい運用ではないか。資料も事前に配布をなされているので、議論の場にする時間を多く確保してはどうか。概要版、詳細版と丁寧に、わかりやすく、その他資料含めて作成していただき、今後南風原町がどのような取り組みをしていくか理解できたし、そのための労力をかけていることも伝わってきた。

せっかく審議会委員に任命されている ので、それぞれの知見を活かした貢献をし たいと考えており、質疑応答時間が短い のは、もったいないのではないか。

会議の進め方として、事務方の心理 的安全性を保つため、委員の意見や提 案は、批判で終わらないよう、必ず「改善 案」をふまえた発言ルールにし、委員ひとり ひとりが当事者意識をもって会議に臨む 体制づくりに改善してはどうか。座長・副 座長に確認をお願いしたい。

また、管理職の皆さんが、事務方の業務 負担やワークバランスの改善をどのように 考えているか伺いたい。 会議の進め方については、資料や説明方法等も含め、有意義な会議となるよう検討してまいります。

また、会議については、固定概念や専門的な知識にとらわれず、委員が感じた自由な意見を発言していただき、寄せられた意見を整理し、今後の施策に生かしていきたいと考えております。

また、町職員のワークバランスについてですが、班または課において、一時的に業務が集中した場合は、可能な範囲で業務を割り振り、業務負担の改善に努めています。また、新型コロナウイルス感染症対策にかかる関係事業の対応についても、一担当課での対応が難しい場合は、部内又は庁内で調整し、職員を配置して対応しています。

令和5年度から機構改革(組織再編・事務分掌の見直し等)による組織強化を行い、行政サービスの向上及び職員の事務負担改善に努めてまります。

以上